

# 応募総数1952作品「世界で“たった一つ”的家族の短歌」



衆議院議員 船橋利実様からのお祝辞



衆議院議員 中村裕之様からのお祝辞

当日は秘書の方が代読されました。

家庭内のコミュニケーションが希薄な現在、家庭教育の大切さを広げる親守詩の取り組みに感謝と敬意を表します。親守詩の広がりが教育再生につながることを願っています。



## 北海道知事賞

九月二十一日、札幌共済ホールで「親守詩コンクール北海道大会」が開催されました。当日は273名の小中学生高生、保護者、教育関係者、議員などが集まりました。

本大会には親子でつくる家族短歌「親守詩」が道内各地から1952作品集まりました。当日はそのうち受賞作品二十四作品が発表され、受賞者二十一名の表彰式が行われました。

## 北海道各地から親子の“絆”受賞した二十四作品を紹介



# 親守詩北海道大会



「親守詩」とは、子どもが「感謝」と「親心」を表現した親子「キャラクターボール短歌」です。親教育基本法第13条の学校、家庭、地域の協力・連携の新たな取組として全国に広がっています。

## 親守詩

星澤氏『食は夢の架けはし』 高橋氏『親心と子心を育む



## 記念講演

お祝いの言葉をいただきました

本大会に寄せて、お祝いのメッセージをいただきました。

北海道議会議員	中司哲雄 様	祝電をお送りいただいた皆様
北海道議会議員	松浦宗信 様	北海道議会議員
北海道議会議員	荒當聖吾 様	北海道議会議員
北海道議会議員	立川 宏 様	北海道議会議員
北海道議会議員	佐藤展嘉 様	北海道議会議員
北海道議会議員	三好 雅 様	北海道議会議員
北海道議会議員	藤木いち子 様	北海道議会議員



衆議院議員 前田一男 様

御礼 感謝

平成二十五年九月二十一日



## 大会へのご協力・ご参加に感謝

本大会を通じて親守詩が「親を思い、子を思う」心の教育のコミュニケーションツールとして益々活用されますことを願っております。

私も日本の将来と子供たちのために国政の場より施策の充実に向け努力してゆく所存であります。

結びに、貴法人の今後益々の発展と本日ご参会の皆様のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げご挨拶に替えて頂きます。



## 『今、北海道に必要な家庭教育支援とは』



右から江口正尊氏（認定NPO法人マナーキッズ(R)プロジェクト北海道支部長）、鶴羽佳子氏（北海道教育委員）、星澤幸子氏（高橋史朗氏）、進行は水野正司（NPO法人エトセトラ理事長）。(新)それぞれの活動のご紹介を含め、家庭教育に対する学力の問題についてご提言をいただきました。シンボジウムの最後は「北海道における家庭教育支援の在り方」についてご提言をいただきました。

## シンボジウム 北海道の学力問題